

平成 20 年度事務事業評価表(団体運営費補助用)

①事務事業名		担当	部課コード	040800	TEL	2991-1811
事業コード	埼玉県鍼灸師会所沢支部補助金	担当部	保健福祉部 母子保健課			
040804		担当課	グループ 健康管理グループ			
補助開始年度		平成 14 年度	→	終了予定年度	平成 年度	

根拠法令	埼玉県鍼灸師会所沢支部補助金交付要綱								
分野別計画・指針	所沢市補助金交付要綱								
関連・類似事業	所沢市医師会補助金交付要綱(所管課:母子保健課)								
総合計画の体系	政策	第3章 豊かな心で健やかに暮らせる支え合いのまち	施策	6節 保健・医療	中柱	1 地域保健活動の推進	小柱	(2) 健康づくり組織の育成・支援	
行政改革大綱における行動計画への位置づけ									
コード	1111 市民の知りたい情報の提供			コード					
補助開始の背景	平成13年度から、所沢市鍼灸師会会員により介護・介助による疲労・肩こり・腰痛・関節痛等の不調がある方のための在宅介護者等のほり・きゆう無料治療が開始された。								
補助の目的	介護・介助による疲労・肩こり・腰痛・関節痛等の不調がある方のための在宅介護者等のほり・きゆう無料治療の支援のため。							団体への加盟数	
団体における実施事業の概要	介護・介助による疲労・肩こり・腰痛・関節痛等の不調がある方のための在宅介護者等のほり・きゆう無料治療を、保健センターで毎月1回第二水曜日午前9時から10時30分実施。							26	単位 人

③経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	補助金支出額当初予算		40	40	40
	補助額決算 (見込み含む)		40	40	
	臨時職員賃金		人	人	
	正規職員人件費		0.14 人	0.14 人	1,315
	事業費合計		1,328	1,355	
	市民一人当たり(単位:円)		3.9	4.0	

④指	項目名	在宅介護者等のほり・きゆうの無料治療	計算方法	利用者数	単位	人	H 18	78	H 19	72	H20見込み	80	将来目標
	成果分析	在宅介護者等のほり・きゆうの無料治療	利用者数	人	目標値	90	90	90					
					実績	78	72						
					% 達成率	86.7	80.0						
実績値の拡大を図る1 実績値の縮小を図る2 1													

⑤一	補助金の有効性	評価項目	総合計画への貢献度	<input type="checkbox"/> 貢献度は高い	<input checked="" type="checkbox"/> ある程度貢献している	<input type="checkbox"/> 貢献度は低い	
		成果分析に基づく目的の達成度	<input checked="" type="checkbox"/> 達成度は高い	<input type="checkbox"/> ある程度達成している	<input type="checkbox"/> 達成度は低い		
		団体活動の自主性	<input checked="" type="checkbox"/> 自主性は高い	<input type="checkbox"/> ある程度自主的である	<input type="checkbox"/> 自主性は低い		
		事業費に占める補助金の割合	<input type="checkbox"/> 81%以上	<input type="checkbox"/> 61%~80%	<input type="checkbox"/> 41%~60%	<input type="checkbox"/> 21%~40%	<input checked="" type="checkbox"/> 20%以下
		活動内容及び会計処理の適切さ	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 改善余地がある	<input type="checkbox"/> 改善の余地が大きい		
		今後の必要性	<input type="checkbox"/> 増大する	<input type="checkbox"/> 減少する	<input checked="" type="checkbox"/> 変わらない		
	次評価	H20 目標設定	目標項目	在宅介護者等が、ほり・きゆう無料治療をより利用しやすいようにする。	達成水準	現在、毎月1回第二水曜日午前9時から10時30分まで実施しているが、利用者からの要望の多い日曜日の実施を検討する。	時期
H21予算の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 現状通り	<input type="checkbox"/> 増額	<input type="checkbox"/> 減額	<input type="checkbox"/> 統合	<input type="checkbox"/> 終了		
上記評価理由(補助金の有効性及び予算の方向性)	在宅介護者等の体の不調を改善するとともに、症状が悪化する前に予防的に治療を行う当該団体のボランティア活動は、支援すべきである。						
評価日	平成20年5月2日	記入者職氏名	母子保健課長 小林 昌治				

⑥二次評価	次年度用評価	部内優先順位...	位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標							<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業
	評価理由	市長マニフェスト							<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業
評価日									

⑦個別計画の方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	施策の体系	施策の方向			
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ...	無し	計画コード	
	基本目標				
	主要課題				
施策の方向					